カブスカウト新入隊の時期変更について

スカウト活動において、年間プログラムの区切は、夏のキャンプをまとめとしているところから、毎年8月で終了し9月を新年度としている団がかなりある。(これに対して4月新年度の団もある。)

当38団でも8月－9月を年度替りとし、9月に上進式を行ってきた。そのためカブ隊では、9月には仮入隊式、10月に入隊式を行うことから、新入隊員募集、説明会等も早くから(1学期)開いて、入隊者の決定をしてきた。

しかしながら、所属する北山地区より指導があって、次年度より入隊時期を小学2年生2学末頃以降にするよう各団努力することとなった。理由は、日本連盟教育規定439にカブスカウトの仮入隊について、「小学校2年2学期修了後の男子児童は、カブ隊に仮入隊することができる」と定めていることによる。そして、カブブックは、小学3年生を対象として編さんされている点に注目して、出来るだけ小学2年生の入隊を遅らすよう指導されたわけであった。ただ不都合なことは、ボーイ、シニアへの上進は、それぞれ小学5年の9月、中学3年の8月以降に上進、入隊が出来ると定めているので、従来通りの上進時期だと、カブ隊では遅らせた場合、ある時期、2つの学年のスカウトだけでの活動を考えねばならない点が生ずる。

そこで当38団では、年度当初の2つの学年のみのカビングも、新体制安定には効果あるのではとして、9月上進式、10月2学年のみの集会、11月仮入隊、12月新入隊式、と従来より2ヵ月ずれた形式をとってみることとした。したがって、説明会等は、9月に入ってからとし、早くから集っていただいている方々には、おあずけとなりますが、もう少し待っていただくことにしたので、紹介された方々より、充分理由説明をしておいて下さい。

ただ、団委員会でも、カブ隊に合わせて、年度変更するかどうか、あるいは諸費の徴収等について、具体的に起りうる調整を要する件については、今後の会議で決めていくこととなった。育成会員の皆様のご意見を頂だいして、よりよき団と、スカウティングの支援を行ないたいので、よろしく協力の程を。

だんぽ～
陽蜂
第16号　昭和53年5月発行
京都ボーイスカウト第38団連絡局

シニア隊発隊15周年を祝う!!

38団のシニア隊がこの4月で満15才の誕生日をむかえました。そのお祝いとし、又今後の発展を期し、去る4月15日(土)、16日(日)の両日に亘り、記念行事を開催いたしました。ここで事務局特派員による、2日間の行事をVTRで皆様方にお知らせいたします。

4月15日(土)　夕方4時頃より育成会の方々も続々と体育館に集合され、模擬店の準備に忙がしく動きだされる。

18:00　スカウト全員集合　記念式典開始

厳そかなうちに式典としてプログラムも無事に進み、アトラクション、模擬店開店となると、これだけを楽しみに集まった？カブ隊スカウトが急に活発に動きだし、非常に楽しい雰囲気で盛り上がりだす。当日は友団としては4団を招待しており、更に今後の活躍を期す。又、アトラクションの出し物では、シニア隊「テンプク、チーム」の女装もとび出し非常にうけていた。(事務局特派員はその夜、うなされ、寝られなかったらしいが)

4月16日(日)　「15周年オリエンテーリング大会」

11:20　[illegible]神社にて受付を開始、北山地区全隊に呼びかけ、多数の各隊が参加、C.S～R.S.育成会にまでおよぶ参加者となり、チームも39チームあり大盛きょうあいにく閉会式には小雨にみまわれたが、全員多いに1日を楽しみました。

優勝	56団S.S隊 カバチーム
2位	38団B.S隊 天下無敵チーム

事務局独占インタビューにより、S.S育成会の山川氏にインタビューすることに成功。

- 山川さん本日は御苦労様でした。前回に続いてのO.L参加いかがでしたでしょうか。
- 今回は優勝をと、小島氏と共に意気ごんで参加しました。でも時間オーバーで40点減点となり、140点で1位に30点たらず、6位になったのは少し残念です。又息子（B.S隊）に参加者は大いにがんばっていたが、彼等のチームに負けたので、少しはずかしいです。全チーム中6位はまあまあでしょう。全コース走ってきましたのでだいぶとグロッキーですが、今はもう元気で疲れもありません。次回はきっと優勝をしてみせますよ。ただもっと他の育成会チームの参加もほしいですね。

ローバー隊10周年記念行事開かる！！

4月16日（日）にシニア隊と協力し「一寸法師ラリー」を10周年記念として主催。参加者も47名と多く今までの最低といわれていたのをはねかえすかのような盛きょうで終了。
担当チーフの仏河氏によると、初の試みでもあり、進行上の不手ぎわもあったが、参加者及び我々も楽しめたのでよかったと思う。
これで今後ローバーの活動もちょっと変わりますよ！

さあこのように、シニア、ローバー共に15、10周年を迎いました。
今度は団の番ですよ。先号でもおたのみしましたように
皆さんのプログラムは決まりましたか？
共に楽しいプログラムを作りましょう。
事務局では楽しみに待っていますよ——。

団委員会報告

今月1日にハウスで団委員会を開かれました。今回の議題は、今年度よりの新入隊員の入隊に関してでした。ここに報告します。

今年度入隊希望者　カブ　8名
ボーイ　1名

この希望者を全員入隊していただく。但しカブ隊の8名に関しては、カブ隊は3組編成の24名の枠をこえない。今後共8名を最大員数とする。又ボーイ隊はあと3名受け入れ枠が残る。
カブの新入隊員の編入時期は11月度隊集会とする。
入隊説明会は9月中に行う。

近ごろ気になることがある。

ハウス全体、広場、備品、展示物など、みんなのものである物が泣いてます。だれかが片付けるだろう、だれかが掃除してくれるだろう、ひどいのになると小川先生などがきれいにして下さっているのに、気が付かず、"きれいなのはあたりまえ"と思っている。みんなのものだから、みんなが使う権利はあります。同時に使った責任があります。けれど僕は使ってないから、ヨゴしていても知らない、という人ばかりだとみんなのものとは言えません。
後片付け、掃除がプログラムに入っていない集会は、スカウトの集会ではありません。
「スカウトは質素である」とはムダ使いをしない、ということよりもすべてのものを大切にすることから始まるのでは。

ぼくらはスカウトだぞ！！